

テーマ

伝えよう 島芝翫節

事業実施地区（中学校区名）	松江市立小中一貫校八東学園
事業実施公民館等名 （中学校区内にある全ての公民館等）	松江市八東公民館

テーマの背景

江戸時代に大阪歌舞伎俳優から出雲地方に伝えられ、現在では全国で唯一八東町に残っている島芝翫節は98年から学校のクラブ活動の一つとなり、次世代への継承が続いている。最近では、子どもの頃に習ったという方が大人になり保存会に加入し、伝統を引き継いでいる。今後もそのように進学等で一度離れた方が、子どもの頃を思いだし、再度地域へのつながりをもってほしいということから実施した。

実際の取組

学校で学んだことを実践できる場の設定

事業名：八東公民館文化祭

<取組の概要>

目的：地域講師より伝統芸能を学び、ふるさとへの愛着を深め、文化祭での発表をおし、地域との交流を図る。

《クラブ活動・練習》

対象：八東学園島芝翫節クラブ 会場：八東公民館

5月12日（金）、26日（金）、6月9日（金）

9月15日（金）、10月6日（金）

講師：門脇弘子、門脇吉子、渡部美百合

《八東公民館文化祭出演》

10月28日（土） 対象：地域住民 会場：八東公民館



文化祭発表

<成果と課題>

【成果】

- ①地域講師から学ぶということで、八束町の伝統芸能の大切さについて意識をもつことができた。
- ②お揃いの衣装、扇子を用意し発表することで団結力がうまれた。
- ③文化祭を見られた地域の方から「衣装が揃っていてきれいだった。」「島芝翫節はやっばりいいね。」などの感想があり地域にもあらためて素晴らしさを伝えることができた。

【課題】

- ①クラブは小学部だけなので中学部や高校生になっても参加できるような場をつくる。
- ②文化祭だけでなく、施設の訪問や他地区での発表もできるような活動につなげる。

まとめ

テーマに迫るためのポイント

今回初めて衣装を揃えたことで、団結力がうまれ、子ども達にとってよい経験となった。発表をとおして、地域に芝翫節のよさをあらためて伝えることができた。

今後の展望

クラブ活動終了後も参加できるように定期的な練習会の開催や踊り、三味、太鼓、唄の体験会を実施し地域内外へ広げる活動をし、指導者の育成にも取り組みたい。

文化祭以外にも発表の場を作り、地域をあげて盛り上げるような仕組みが必要である。